

2002年4月26日

各位

三井化学株式会社

関東天然瓦斯開発(株)株式の譲渡について

三井化学株式会社(社長:中西宏幸、以下「三井化学」という)及び三井化学の全額出資子会社である三井東圧肥料株式会社(社長:中島康甫)は、両社が保有する関東天然瓦斯開発株式会社(社長:内藤恵夫、以下「関東天然ガス」という)株式(合計14,462千株、発行済株式総数の23.7%相当)の全数を、合同資源産業株式会社(東京都中央区、社長:田中尚文、以下「合同資源」という)及び三井物産株式会社(社長:清水慎次郎、以下「三井物産」という)に譲渡することで合意し、本日株式売買契約を締結しました。

三井化学は、コア事業の重点化による拡大・成長を経営戦略の大きな柱としております。三井化学と関東天然ガスとは、千葉県産天然ガスを通じた事業上の取引関係がありましたが、三井化学の原料転換、メタノール事業からの撤退もあり、現在は事業上のつながりが希薄となっておりますので、三井化学は、関東天然ガスの事業の継続的な拡大・発展のため、有力な事業パートナーとして期待できる合同資源及び三井物産に株式を譲渡することとしました。

合同資源は、千葉県産天然ガスの採取・販売、ヨウ素・ヨウ化物の製造・販売を行っており、従来から関東天然ガスと密接な関係を築いております。また、三井物産からは、エネルギー産業規制緩和の流れの中で天然ガスの占める位置付けを極めて重要と認識し、国内ガス輸送・販売事業への展開を企図している旨表明を受けております。

三井化学は、上記株式譲渡により得られる資金を、コア事業である「ポリプロピレン事業」の強化、すなわち大阪地区におけるポリプロピレンプラントのスクラップアンドビルド及び北米におけるポリプロピレンコンパウンド会社の株式取得の所要資金に充当する予定であります。

《株式譲渡の概要》

1. 現在の所有株式数

三井化学	13,362千株(所有割合	21.9%)
三井東圧肥料	1,100千株(所有割合	1.8%)
合計	14,462千株(所有割合	23.7%)

2. 譲渡先、譲渡株式数及び譲渡日

譲渡先	譲渡株式数	譲渡日
合同資源	8,362千株(13.7%)	2002年4月30日
三井物産	6,100千株(10.0%)	2002年5月7日

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 須田 桂二 03-3592-4060

(ご参考)

1. 関東天然瓦斯開発株式会社の概要(2001年12月31日現在)

- (1) 設 立 1917年5月24日
- (2) 資 本 金 7,902百万円
- (3) 出資比率 三井化学:21.90%
合同資源産業:18.17%
三井住友銀行:4.28%
そ の 他:55.65%
- (4) 本 社 東京都中央区日本橋室町三丁目1番20号
- (5) 社 長 内藤 恵夫
- (6) 事業内容 千葉県における天然ガスの採取及び販売
ヨードの製造販売及びかん水の販売
- (7) 従業員数 148人

2. 合同資源産業株式会社の概要(2001年9月30日現在)

- (1) 設 立 1948年11月15日
- (2) 資 本 金 630百万円
- (3) 出資比率 関東天然瓦斯開発:10.8%
三井物産:9.6%
倉谷鉱業:8.0%
そ の 他:71.6%
- (4) 本 社 東京都中央区京橋三丁目1番3号
- (5) 社 長 田中 尚文
- (6) 事業内容 天然ガスの開発及び販売
ヨウ素の採取・販売
- (7) 従業員数 137人

3. 三井東圧肥料株式会社の概要(2002年3月31日現在)

- (1) 設 立 1981年11月10日
- (2) 資 本 金 500百万円
- (3) 出資比率 三井化学:100%
- (4) 本 社 東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号
- (5) 社 長 中島 康甫
- (6) 事業内容 化成肥料・合成培土などの生産及び販売
- (7) 従業員数 55人

以 上